

創出と異物



一枚の角度を持つ三角形の紙から始める。



不均質な印象を受ける形が現れる。



その形を折り進め、組み合わせることで、不均質な造形的な空間と形態が生まれる。



この質量に特に意味を持たせない。

空間がありながらも、意味を持たない。
造形的でありながらも、空間を持つ。

受け手が、この質量に意味を感じた時。
これが物体としてはじめて認識される。